

防災訓練

2月2日(日)、近隣の区立中学校をお借りし、町会として防災訓練を実施しました。

消防署や区の協力を得て、

- 消火器取扱訓練
- AED訓練
- 起震車体験
- 段ボール間仕切り組立訓練
- 防災ビデオ視聴等を行いました。



私自身は、**町会防災担当として、消防署や区との調整や、当日の進行管理を担当**しました。

いざという時に少しでも落ち着いて対応できるよう、自身が参加すると同時に、防災訓練を企画・実施する中で得た教訓を、区政にも活かしていきたいと思います。

ダーツ体験会

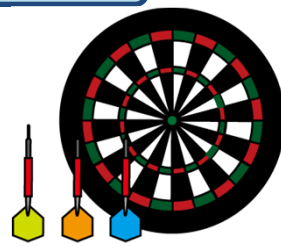
1月19日(日)、永福和泉地域区民センターで行われ

た「ダーツ体験会」に、**スタッフとして参加**しました。

当日は、体験に来られた方へのルールや競技方法の説明等に従事しました。なお、この時の様子は、「すぎなみスタイル(*)」元年度21号(令和2年2月2日号)でも取り上げられております。

(*)杉並区が制作し、ジェイコム東京で放送している広報番組。下記で見ることができます。

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/koho/douga/1036372.html>



地域での交流は、様々な機会を通して行われます。今後とも“交流の場づくり”に自ら参加し、地に足のついた活動から区政に必要な施策を考えていきたいと思います。

ゲストティーチャー

2月28日(金)、小学校で行われた「“先輩に学ぶ”キャリア教育」の授業に、**ゲストティーチャーの一人として参加**しました。

当日は、約20分間(×3回)で、「区議会議員」という仕事の内容やこの仕事を選んだ理由、仕事の大変さ・喜び等について話した後、子供達からの質問に答えました。



キャリア教育でのゲストティーチャーも、今回で3年目となりました。子供達が多様な大人に触れ、様々な考え方に接することが出来るこうした授業は、まさに「**地域と連携した教育**」だと思います。

区政に携わる一員として、そして地域の大人のひとりとして、今後とも積極的に参加したいと思います。



学校公開

1月18日(土)、中学校の公開授業「**認知症サポーター中学生養成講座**」を見学しました。

また、1月25日(土)には、小学校の学校公開に参加し、**特別支援学級(知的障害)の授業を見学**しました。



特別支援学級の授業を実際に見学することで、知的障害を持つ子供達への接し方について、改めて見つめ直す良い機会となりました。また、中学校での授業も、生徒達にとって良い体験だと思います。

今後とも、しっかりと現場を見たらうで、「教育のあり方」について私なりに考え、議会活動に活かしていきたいと思います。

次回の定例区議会(令和2年第2回定例会)は、5月29日(金)開会予定です。

区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

FAX:03-3247-8660 もしくは E-Mail:ikuma@gakushikai.jp



杉並区議会議員(無所属)
岩田いくま 区政報告

第66号(令和2年春号)

発行:岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103

TEL/FAX:03-3247-8660 E-Mail:ikuma@gakushikai.jp

HP:http://ikuma-iwata.net (←毎日更新しています!)

岩田いくま(生真)略歴:昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員。令和元年5月より5期目。

趣味:バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。家族:妻、長男(17歳)、長女(14歳)、次男(12歳)。

P.1 令和2年度当初予算について

P.2 議会での活動について

(「予算編成方針とその概要」に対する代表質問)

P.3 議会での活動について

(予算特別委員会、緊急補正予算等)

P.4 調査活動／地域での活動について

令和2年度当初予算、可決される

3月16日(月)、区議会において令和2年度杉並区一般会計予算が可決されました。

私は、①健全財政への取組が見られること ②施策指標の進捗に問題意識を持った予算であること等から、一般会計予算に賛成しました。

以下、2月13日(木)に行った岩田いくまの代表質問と区長の答弁を抜粋します。

(岩田いくまの質問)

財政の健全性を確保した予算編成であるとのことだが、説明を求める。

(区長の答弁)

- ①財政調整基金(貯金)は、今後の減収等を想定し基金残高の維持に努めた。
- ②施設整備基金(貯金)は、今後の施設の更新需要の増加を考慮し、取崩しの圧縮に努めた。
- ③区債(借金)は、**過度に後年度の負担とならないよう財政計画よりも発行額を抑えた。**

(岩田いくまの質問)

昨年の決算特別委員会にて指摘したとおり、各施策指標の達成状況は、非常に心許ない。**目標達成に向けて、どのように取組を加速させていくのか**、例示を求める。

(区長の答弁)

例えば、

- ①「障害者の社会参加と就労機会充実」では、利便性向上による移動支援事業利用者の増を図るため、**事業の実施手法等の見直し**を検討している。
- ②「災害に強い防災まちづくり」では、雨水流出抑制施設の整備率向上に向けて、出前講座実施による**周知強化**を図る。
- ③「安全・安心の地域社会づくり」では、通学路防犯カメラ、町会による防犯カメラの設置を進めるほか、振り込め詐欺対策としての自動通話録音機の配布増を図る。



現在の基本構想の終期は令和3年度となります。財政の健全性を維持しながら、かつ、しっかりと施策目標を達成するためには、「**時間軸を持つこと(長期最適)**」と「**目標達成意識**」が**大切**です。

予算においてはこうした意識が見られたため賛成しましたが、実際の区政運営においてしっかり実行されているか、議会の立場からチェックしていきたいと思います。

代表質問



P. 1でもとりあげたとおり、2月13日(木)に、区長による「令和2年度予算の編成方針とその概要」に対し、代表質問を行いました。全体では約50問の質問を行いました。以下、その一部を取り上げます。

* 代表質問の様子は、杉並区議会公式ホームページの本会議録画放映(下記)でご覧いただけます。

http://suginami.gijiroku.com/voices/g07_Video_Search.asp

【新基本構想】

(岩田いくまの質問)

令和2年度に新基本構想(令和4年度開始)の検討を始めるに当たり、現区政10年間の区政運営について総点検を行うべきと考えるが、所見を伺う。

(区長の答弁)

基本構想の審議の中で、これまでの取組実績の検証を行ってまいりたい。

【介護保険／成年後見制度】

(岩田いくまの質問)

介護保険制度及び成年後見制度創設から20年の節目の年となる。今後の展望を伺う。

(区長の答弁)

①地域包括ケアシステムの推進による地域共生社会の実現を目指す。
②成年後見センターの機能を強化し、成年後見制度の利用促進と利用者支援の仕組みの整備・充実を図っていく。



【駅周辺まちづくり】

(岩田いくまの質問)

「富士見ヶ丘駅周辺まちづくり方針」は令和2年度に策定予定。1月末に駅改札前にてパネル展示が行われたが、①来場者数②パネル展を開催した意義について所見を伺う。

(区長の答弁)

①延べ1,000名。
②当該地域における現状と課題等について、区民の方々に広く理解と意見をいただく場として開催した。

【教育】

(岩田いくまの質問)

令和2年度は小学校で新学習指導要領が全面实施となる。杉並区における対応及び目指す教育の姿について、所見を伺う。

(教育長の答弁)

家庭・地域と連携・協働しながら、子供達の学びの可能性を拓ける取組を着実に進め、生涯にわたって学び続けていくことができる学びの基盤を身につけた子供達を育てていく。



【国勢調査】

(岩田いくまの質問)

今年は調査開始から100年の節目を迎える令和2年国勢調査が行われる。既に当区でも登録統計調査員の募集を開始したように、円滑な実施へのハードルは低くはない。どのような工夫を考えているのか。

(区長の答弁)

調査員の担い手不足が懸念されるため、募集時期を前回より半年早く開始し、紙の調査票は原則郵送での回答とするなど負担の軽減も図りつつ、国勢調査が正確かつ効率的に実施できるよう準備に取り組んでいる。



【レジ袋有料化】

(岩田いくまの質問)

7月1日から、法令改正によるレジ袋有料化が義務化されるが、「杉並区レジ袋有料化等の取組の推進に関する条例」については今後どうするのか。

(区長の答弁)

国の有料化義務化に合わせ、所用の条例改正を行う。その後、義務化に伴う削減状況の把握・分析を行ったうえで、条例の見直し等について検討する。

予算特別委員会



新型コロナウイルス感染症対策として、マスク着用で質疑を行っております。

【質問でとりあげたテーマ】

5日	施設使用料
	有料頒布資料
10日	国民健康保険等特別会計
	森林環境譲与税基金
	古紙リサイクル
12日	組織改編(子ども家庭部)
	議決科目の変更(幼稚園費)
	教育振興基本計画審議会
	学校におけるスマホの扱い
	給食室の改修

3月4日～16日、予算特別委員会が開催され、5日、10日、12日に質問者として登壇しました。以下、その一部を取り上げます。

* 予算特別委員会の様子は、杉並区議会公式ホームページの委員会録画放映(下記)でご覧いただけます。

http://suginami.gijiroku.com/voices/g07_Video2_Search.asp

【古紙リサイクル】

杉並区では、**500弱の団体が「古紙等の集団回収」を行い、リサイクルに取組ん**でおります。

そうした中、古紙流通価格の下落を受け、本年1月下旬に事業者団体は「集団回収事業非常事態宣言」を行いました。

当区における影響について、質疑で確認をいたしました。



◆ 杉並区には紙問屋が多く、現状では大丈夫である
◆ 今後に向けては、古紙相場を注視しつつ、関係者と意見交換を行っていく等、事業継続に向けた検討を行っていくとの答弁を得ました。

今後とも、**社会情勢にしっかりとアンテナをはり、区における対策が後手とならないよう、議会から発信**していきたいと思ひます。

【組織改編(子ども家庭部)】

令和2年度から、子ども家庭部に新たな担当課長が設置されることを受け、その意図を確認しました。



◆ 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援の充実・強化
◆ 児童虐待対策の強化
等を図っていくためである旨、答弁を得ました。

時代の変化も踏まえたうえで、より**「子育てしやすい杉並区」**となるよう、引き続き議員の立場から取組んでいきたいと思ひます。

緊急補正予算

国における「**新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策**」への対応として、**杉並区でも緊急で補正予算**が編成されました。議会では、

①児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策として約6,160万円

②区立学校臨時休校に伴う給食費の返還振込手数料等として約95万円

③国民健康保険に加入している被用者が感染等により休業した場合の傷病手当金として3,000万円

の補正予算を可決しております(①については3月16日、②③については3月26日)。

教育長



平成18年度から教育長を務めてこられた井出教育長が、本年3月をもって退任され、新たに白石高士氏(平成29年度から杉並区教育企画担当部長)を教育長に任命する議案が区議会に提出されました。本会議では、白石氏が

①杉並区の**教育現場を熟知**していること
②**教育行政の経験**を豊富に有していること
③校長として**学校経営の経験**も有していること等から、賛成の討論を行いました。